

やさしいまち

2020.

7

— 優しさ織りなす SAPPORO —

No.238

まもりんツイッター更新中！

→P09



→P02

「チャレンジする」
札幌市におけるSDGs達成に向けた取組み

特集

今後の社協のひと

→P10

SAPPORO SHAKYO HEART KNIT



さっぽろ社協ハートニット

社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地(札幌のまちの基盤の目)をつくりだす様子を表しています。





札幌市におけるSDGs達成に向けた取組み

札幌市環境局 環境都市推進部長 菅原 祐雄氏

SDGs(持続可能な開発目標)とは

SDGs(Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)は、2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」という合意文書にて記載された、2030年までに持続可能な世界を目指すための国際目標です。

貧困や飢餓の撲滅、気候変動対策、経済成長といった社会、環境、経済の全ての分野にわたる17のゴール(目標)と、169のターゲット(取組み)が定められ、「誰一人取り残さない(No one will be left behind)」ことを誓い、先進国も途上国も、そして国だけではなく企業や自治体、そして一人ひとりが取り組む目標となっています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



▲SDGs17のゴール(目標)



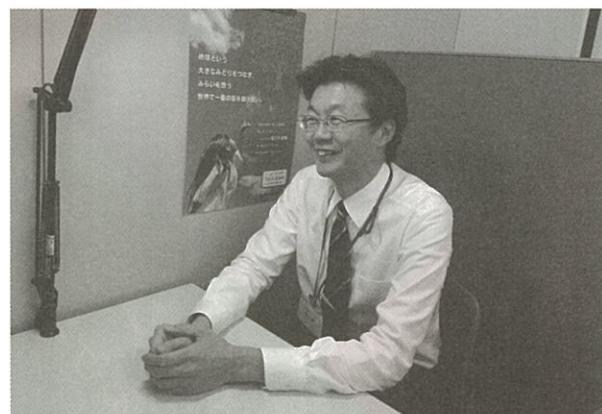
札幌市における取組み

札幌市では、2018年3月に策定した「第2次札幌市環境基本計画」において、札幌市の行政計画として初めてSDGs達成を位置づけ、取組みを進めています。

本計画では、「次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる

持続可能な都市『環境首都・SAPPORO』」を将来像とし、環境、社会、経済分野の統合的取組みを推進することで、SDGs達成にもつなげていくこととしています。

特に近年の気候変動をはじめとする環境問題は、地球温暖化の影響による大型の台風や干ばつなどによる世界的な気象災害の増加により、経済的被害やそれに伴う貧困の悪化や健康被害など、我々が消費する資源やエネルギーによる影響が環境分野にとどまらないグローバルな課題につながっており、SDGsはこのような世界の現状への気付きと解決に向けた視点を得るための非常に重要な目標となっています。



▲菅原 祐雄氏



SDGs未来都市とフェアトレードタウン

2018年にSDGs達成に向けて優れた提案と取組みを行う都市を「SDGs未来都市」として政府が選定する制度が開始され、同年6月に全国から29の都市が選定され、札幌市もその一つに選定されました(翌年2019年にさらに31都市が選定され、現在は60都市が選定)。



「セー上う大尊官

「SDGs未来都市」認定式



▲「SDGs 未来都市」選定証授与式

この「SDGs未来都市」としての取組みの一つに、「持続可能な消費形態の確保」というものがあります。

札幌市は人口197万人の大都市ですが、そこで消費される食べ物や衣服、そしてエネルギーのほとんどが札幌市以外の国内外で生産されたものです。そのような資源やエネルギーの消費は、気候変動の原因となる二酸化炭素の排出量の増加や、札幌や北海道の外への資金流出にもつながっており、自分たちの消費が環境や社会にどのような影響を与えるか、しっかり考えて行動することが重要です。

その消費を見つめ直すための取組みとして、「フェアトレード」の普及を進めています。「フェアトレード」は、発展途上国の人たちが安い給料で働いたり、児童労働を行ったりすることを防ぐため、コーヒーやチョコレートなどの原料や製品を適正な価格で生産者に支払うことで、そのように生産された商品には「フェアトレードラベル」がつけられています。

このフェアトレードを「まちぐるみ」で広げる活動を推進する自治体を「フェアトレードタウン」として認定するしくみがあり、現在、世界中に約2,000カ所以上が認定されています。日本では、2018年時点で熊本市、名古屋市、逗子市、浜松市の4カ所が認定されていましたが、札幌市もこの「フェアトレードタウン」として認定を受けるため、市民団体などと共に実現を目指し、2019年6月1日に国内5都市目として認定されました（その後、いなべ市も認定され、現在は国内6都市が認定）。

このような消費活動を通じて、自分と地球環境問題や途上国の貧困などの社会課題にどのように貢献できるか、一人ひとりが考えて、行動することが重要です。



フェアトレードタウン
認定式▶

持続可能なまちづくりに向けて

前述のほか、SDGs未来都市としての取組みは「札幌市SDGs未来都市計画」としてまとめています。この計画では、少ないエネルギーで冷暖房をまかなうことができる高断熱・高気密住宅の普及や、自動車を使わなくても生活に必要な施設にアクセスできる、歩いて暮らせるまちづくりなどの取組みも進めることとしています。

これらの取組みは一見、環境対策のように見えますが、高断熱・高気密住宅は冬場の暖房費の削減にもつながりますし、家のどの部屋にいても一定以上の温度を保てるので、冬季間のヒートショックなどの事故を防ぐなど、健康面での効果も期待できます。また、今後、札幌市においても人口減少や少子高齢化が進むことが予想されているなか、自動車を使わなくても快適に暮らすことができるまちづくりは、高齢者による交通事故の防止や、普段から歩いて生活することで健康的な暮らし方にもつながります。

SDGsは、このように環境問題の解決と同時に、社会問題や経済問題も解決できるような取組みを進めることで、2030年までに17のゴールを全て同時に達成することを目指す目標です。

札幌に住む私たち、そして将来の世代がいつまでも豊かな暮らしを送り続けるためにも、自分たちができるを考え、行動していくことが大切です。



盲導犬とユーザーが 楽しく歩ける社会を目指して

公益財団法人北海道盲導犬協会 会長 伊藤 信賢 氏

多くの方に支えられて

公益財団法人北海道盲導犬協会は、全国に11ヶ所ある盲導犬育成団体の一つで、令和2年11月に創立50周年を迎えます。盲導犬を育成し視覚障がい者へ貸与すること、また、点字訓練、白杖歩行訓練など日常生活訓練を行うことの2つを事業の柱として、視覚障がい者が日常生活を快適に送れるようサポートしています。

現在、日本全国で約930頭の盲導犬が活動しており、当協会卒業の盲導犬は78頭、そのうち札幌市内では15頭が活動しています。全体の80%が寄付・募金で支えられている盲導犬の育成には多くの方々のご協力が不可欠であり、300名以上のボランティアの方が犬の飼育や盲導犬育成募金活動、啓発イベントの補助など私たちの活動を支えてくださっています。



盲導犬の受け入れ

盲導犬は、視覚障がい者が外を安全に歩けるように誘導する訓練を受けた犬です。ハーネスと呼ばれる白い胴輪をつけており、盲導犬ユーザーはハーネスを通して盲導犬の動きを確認しています。盲導犬と共に歩けるようになると、ユーザーは自分が行きたい時、行きたい所にいつでも行けるようになります。

しかし、未だに盲導犬の受け入れを拒否される事例は後を絶ちません。平成14年には、盲導犬をはじめとする身体障害者補助犬使用者が、補助犬とともに多くの施設や交通機関を円滑に利用できることを目的とした「身体障害者補助犬法」が施行されましたが、令和2年に全国の盲導犬ユーザーを対象に行われたア

ンケートでは、この1年間に5割以上の盲導犬ユーザーが、盲導犬同伴の受け入れ拒否にあったと回答しています。



私たちの願い

社会における盲導犬の受け入れ態勢が整っていれば、盲導犬ユーザーが本当の意味で自由に出かけることはできません。盲導犬と一緒にお店を訪れた時に自然に受け入れてくれる、そんな環境がつくられていいくことを私たちは願っています。

盲導犬はハーネスを着けている時、ユーザーの言葉を集中して聞きサポートしていますので、話しかけたり触ったりはせず、お仕事に集中できるよう見守ってください。また、ユーザーは盲導犬がいるからといって、周りの方の手助けは必要ない、ということはありません。道に迷ってしまったり、信号が渡れる状況なのか判断に困ったりすることもあります。そんな様子を見かけた時には「何かお手伝いできることはありますか?」とユーザーに声をかけてくださると、社会に見守られているということを感じて安心して歩くことができます。





さっぽろ福祉最前線 ～わたしの視点～

「新しい価値」をお客さま、世の中へ

株式会社ドコモCS北海道 法人営業部長 高橋 肇 氏

ドコモCS北海道について

私たちドコモCS北海道はドコモグループの一員として、ドコモのサービス基盤である携帯電話などの販売業務、ドコモショップ・量販店などの支援業務、通信ネットワークの建設・保守業務、コールセンター運営業務などを行っています。そのなかで私どもの組織は法人営業業務を担っており、法人のお客様向けに5Gをはじめ、さまざまなモバイルソリューションの提案を行っています。

docomo »5G

社名につきまして、よく「CS」は何の意味と聞かれることがあります。会社名の「CS」には、「お客様に心からご満足いただく (Customer Satisfaction)」「心のこもったお客様サービス (Customer Service)」「安心と信頼の通信サービス (Communication Service)」の3つの意味を含めています。この名に負けぬよう、今後もお客様のために社員一同全力で取り組んで参ります。

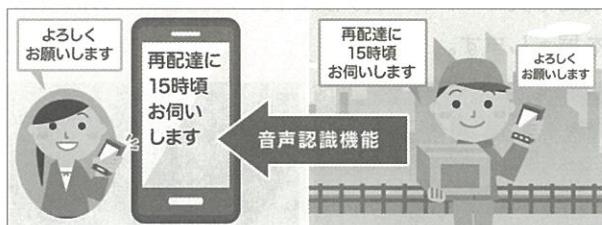
SDGsへの取組み

ドコモは、CSR方針で「国や地域、世代を超えて、人々がよりあんしん・安全かつ快適で豊かに暮らすことができる社会」を目指しており、これはSDGsの目的と同じです。また、2017年4月に発表した中期戦略2020「beyond宣言」は、2020年のさらにその先を見据え、様々なパートナーのみなさまと手を取り合い、ドコモの強みを足し合わせることで、「新しい価値」をお客さま、世の中に提供することを目指しています。ドコモは事業活動を通じて、SDGsの達成に向け貢献していきます。

耳が不自由な方の電話をサポート

ドコモでは、アプリの開発提供やスマホ・ケータイ安全教室の実施などの事業活動を通じて、現代社会が抱える様々な課題の解決に取り組んでいます。今回は「みえる電話」というアプリをご紹介いたします。

「みえる電話」は、通話相手の言葉をリアルタイムで文字に変換し、スマートフォン画面に表示するサービスです。また、キーボードから文字入力を行い、機械音声を相手に伝えることもできます。通話相手の言葉を聞き取ることが難しいと感じている、聴覚障がいのある方、ご高齢の方でも便利にご利用になれます。



ご利用にあたっての事前の申込みは不要で、サービスの初期費用、月額利用料も無料です。ドコモのスマートフォンに、「みえる電話」アプリをダウンロードいただくことでご利用いただけます。

Webやメールでの申込みが増え便利になった現代ですが、今も電話しか連絡手段がない場面は多くあります。電話を通じた便利さや“人と人のつながり”についても、一人でも多くの方にご提供していきたいと考えています。

今後目指していくもの

今回、「みえる電話」の取組みをご紹介しましたが、このような事業活動を通じて、一人ひとりや社会が抱える課題に真剣に向き合い、それらを解決することで、これからもドコモは「新しい価値」を社会へ提供し続け、「お客さまサービスの向上」と「社会の持続的発展」を目指します。

あなたとSHAKYO

～社協を気軽に活用してください！～



● 9月第3週は『福まちウィーク』

市内89地区で見守り・訪問活動を中心とする住民同士の支え合い活動を進めている「地区福祉のまち推進センター(地区福まち)」の活動を紹介し、活動に対する理解と、たくさんの市民の参加を促進するため、9月第3週の『福まちウィーク』に「福まち活動パネル展」を開催します。

【期 間】 9月12日(土)～18日(金)

【会 場】 札幌地下街オーロラスクエア(予定)

【展示作品】

1. 福まち活動写真コンクール入賞作品&福まち広報紙

各地域で実践されている福まち活動の様子を捉えた活動写真のコンクール入賞作品と地区福まちの広報紙を展示します。



2. 小・中学生の描く福祉のまちづくりポスター

未来を担う子どもたちが、「地域に住む誰もが安心して暮らせるあたたかい社会」をテーマに描いたポスターの入賞作品を展示します。



<令和元年度 札幌市長賞 入賞作品>

※例年開催しておりました「福まち発！地域福祉市民活動フォーラム」は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、開催を中止することといたしました。参加をご検討いただいていた皆様にはご迷惑をおかけいたしましたが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

この記事への
お問い合わせは
地域福祉係へ

●わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく～終活2020～

人生で欠かすことのできない「衣・食・住・財」「医・職・充・才」をテーマに、様々な分野の講師を迎える講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか？

※新型コロナウイルス感染予防対策のため開催方法が変更になりました。事前申込制(先着順)、定員制(ソーシャルディスタンシングのため)、定員は会場により変動しますのでご承知おきください。お申込み開始日時は毎回前月の講座終了後の正午から、電話・FAX・窓口で受け付けます。

この記事への
お問い合わせは
広報戦略室へ

【日 時】 毎月第4水曜日 10時00分～11時30分
(質疑応答30分程度)

【費 用】 無料 【定 員】 各日30名

【内 容】

7月22日：「恐竜全身骨格！～7200万年の時を超えて～」
講師／むかわ町穂別博物館 館長 櫻井 和彦氏
会場／札幌市社会福祉総合センター4階 視聴覚兼会議室
お申込み開始日／6月24日(水)正午～

8月26日：「胃と医のイイ話～健康寿命は胃から～」
講師／財団法人札幌同交会病院 院長 小林 壮光氏
会場／札幌市社会福祉総合センター1階 技能習得室
お申込み開始日／7月22日(水)正午～

●福まち活動の手引き【活動拠点(事務所)編】を発行しました

本冊子は、福まち活動のより一層の充実を目指し、活動の拠点となっている地区福まち事務所に焦点をあて、事務所を有効活用して活動を展開している取組み事例を紹介しています。

各地区福まちの事務所開設時の思いや、現在の運営方法に至った経緯、また有効活用することによって生まれている効果などをご一読いただき、皆様の地域での今後の福まち活動の参考にしていただければ幸いです。

冊子をご希望される方や福まち活動についてのご相談は、お住まいの区社会福祉協議会までお問い合わせください。



この記事への
お問い合わせは
地域福祉係へ

●新型コロナウイルス感染対策関連のご寄付について～お礼とご紹介～

新型コロナウイルス感染症対策に対しまして、多くの市民ならびに企業の方々より心温まるご寄付をいただきました。心から感謝しお礼申し上げます。

ご寄付いただいたマスクや応援物資などにつきましては、本会をはじめ福祉関連施設・団体などにお届けし、有効に活用させていただいております。

寄付者名	寄付内容	受理日
片山 優香 様	除菌液3本 不織布マスク62枚	3/3
特定非営利活動法人 知的障害者在宅支援りばん 様	手作りガーゼマスク300枚	3/16
宗教法人世界平和統一家庭連合 札幌手稻西家庭教会 様	不織布マスク900枚 手作り布マスク100枚	3/31
カルビー株式会社 様	じゃがポックル409ケースなど 応援物資全1,587ケース	4/3,17 5/18
青地 美栄子 様	手作り布マスク200枚	4/27
有楽製菓株式会社 代表取締役 河合 辰信 様	白いブラックサンダーなど 応援物資全44ケース	4/30
公益社団法人 札幌市シルバー人材センター 様	手作りガーゼマスク500枚	4/30
松本 智恵子 様	手作り紙マスク全500枚	5/8,26
東区ボランティア友の会 様	手作り布マスク255枚	5/11
チューリッヒ保険会社 様	不織布マスク6,000枚	5/15
独身者の旅の会「旅友ゆうゆう」 マスク届け隊の皆様	手作り布マスク301枚	5/20
株式会社ヤマコウ工業 代表取締役 林 孝俊 様	使い捨て手袋20,000枚	5/25
監物 愛佳 様、佐々木 瑞美子 様	子ども用手作り布マスク130枚	5/28
NPO法人さっぽろ福祉支援ネットあいなび 理事長 下川原 清美 様	不織布マスク2,000枚 塩飴2ケース	6/2
株式会社テレビ北海道 様 #ハンドメイドマスクで届けるエール	手作り布マスク3,227枚	6/2

※本誌5月号・7月号の「寄付のご紹介」(P12/裏表紙)で紹介済みのものを再掲しています。ホームページでも紹介しています。



▲チューリッヒ保険会社 様



▲東区ボランティア友の会 様



▲カルビー株式会社 様



▲有楽製菓株式会社 様



▲株式会社ヤマコウ工業 様



▲監物愛佳 様、佐々木瑞美子 様



▲独身者の旅の会「旅友ゆうゆう」マスク届け隊の皆様



▲NPO法人さっぽろ福祉支援ネット
あいなび 様



▲株式会社テレビ北海道 様
#ハンドメイドマスクで届けるエール

この記事への
お問い合わせは
広報戦略室へ



福祉の現場から

今月のトピックス

〈事業報告〉への
お問い合わせは
総務課へ

〈決算報告〉への
お問い合わせは
経営財務課へ

令和元年度 札幌市社会福祉協議会の実績

事業報告と決算報告は本会ホームページからもご覧になります。

■事業報告(概要)

本会の理念と目標を達成するため、様々な活動に取り組みました(事業報告書から一部抜粋)。

【重点事業項目】

- 1. 地域福祉の推進
- 2. ボランティア活動の振興・普及
- 3. 権利擁護事業の推進
- 4. 生活困窮者自立支援
- 5. 自主事業による在宅福祉サービス
- 6. 介護保険等による在宅福祉サービス
- 7. 札幌市からの委託による各種保健福祉事業
- 8. 指定管理施設の管理運営
- 9. 障がい者支援の取組み
- 10. 広報・啓発活動
- 11. 社協組織の運営



▲地域福祉の推進(福まち活動調整員養成講座)



▲指定管理施設の運営
(保養センター駒岡でのいもほり体験)



▲社協組織の運営(第1回賛助会員交流会)

■決算報告

【収入総額】6,793,617,812円 - 【支出総額】6,089,460,605円 = 【令和2年度への繰越金】704,157,207円

●支出内訳

総額 6,465,437,246円 - 375,976,641円(内部取引消去額) = 6,089,460,605円

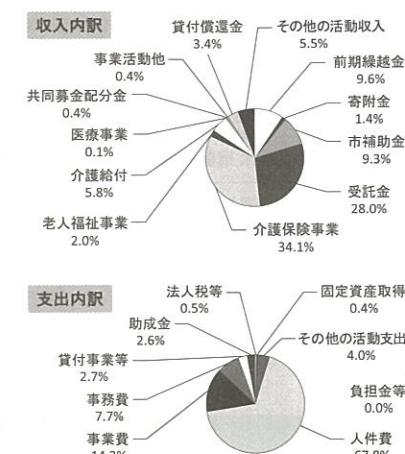
○社会福祉事業区分	3,494,334,376円
法人本部拠点区分	1,069,533,624円
社会福祉総合センター拠点区分	484,842,472円
ボランティア活動センター拠点区分	78,171,350円
訪問介護センター拠点区分	1,271,973,958円
指定管理施設(社福)拠点区分	774,053,549円
地域活動センター拠点区分	23,069,656円
内部取引消去	△207,310,233円

○公益事業区分	2,848,698,965円
ほっと・サポート・研修拠点区分	80,241,643円
地域包括支援センター拠点区分	1,026,394,963円
介護保険関連センター拠点区分	1,339,985,614円
指定管理施設(公益)拠点区分	218,695,990円
社会福祉総合センター(公益)拠点区分	189,704,829円
内部取引消去	△6,324,074円
○収益事業区分	122,403,905円
指定管理施設(収益)拠点区分	122,403,905円

●財産目録

〈資本の部〉	
○流动資産	1,111,851,844円
現預金	355,143,695円
未収金	738,382,648円
その他流動資産	18,325,501円
○固定資産	3,636,763,675円
基本財産	3,000,000円
その他固定資産	3,633,763,675円
資産の部 計	4,748,615,519円

〈負債の部〉	
○流动負債	560,396,472円
未払金	344,079,354円
賞与引当金	152,701,835円
その他流動負債	63,615,283円
○固定負債	2,868,388,193円
長期借入金	2,001,609,899円
退職給付引当金	866,778,294円
純資産の部 計	1,319,830,854円
負債・純資産の部 計	4,748,615,519円



SHAKYO掲示板

福祉除雪協力員の募集

自力で除雪が困難な高齢者や障がい者を対象に、道路に面した出入り口部分（間口）と玄関先までの通路部分（敷地内）の雪を除雪してくださる個人・団体・企業を募集しています。協力員には、12月1日～3月25日の活動期間終了後に1世帯21,000円を活動費としてお支払いします。みなさんの優しさをスコップに込めて、活動を通じてご自身の健康づくりにも役立つ福祉除雪へのご協力よろしくお願いいたします。

【お申込み・お問い合わせ】
地域福祉係・各区社会福祉協議会



親子のための絵本の読みきかせ会

「NPO法人子育て応援かざぐるま」さんによる絵本の読み聞かせと、絵本選びの参考になるお話など。

【日 時】 8月29日（土）10時30分～11時30分
【会 場】 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室
【費 用】 無料
【定 員】 親子10組（先着順）
【お申込み開始日】 7月20日（月）

【お申込み・お問い合わせ】
情報センター資料室
(電話 614-2001 FAX.615-2666)



まもりんツイッター更新中

マスコットキャラクターのまもりんが社協に関する情報を日々発信しています。
アカウント:mamorin93

【お問い合わせ】
広報戦略室



〈情報センター資料室発！ 福祉関係者におすすめの一冊〉

「ボクはやっと認知症のことがわかった」

長谷川 和夫、猪熊 律子・共著 KADOKAWA 定価／本体 1,300円（税別）

半世紀近く認知症医療に携わってきた専門医が、医師としてのキャリアや、88歳で認知症の診断を受けてからの生活について語った本。認知機能検査「長谷川式簡易知能評価スケール」開発秘話など、日本における認知症医療の軌跡ともいえる興味深い内容が詰まった一冊です。

情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。
本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。
URL: <http://www.lib-finder.net/sapporo-shakyo/servlet/Index>

ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢者や障がい者、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家事の手助けや外出時の付き添い、除雪などを行なう「有償のボランティア事業」を行っています。会員登録制で、午前の登録説明会、午後の活動前研修を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

【日時・場所】
8月 7日（金）：東区民センター 2階 集会室ライラック
8月 19日（水）：南区民センター 1階 第5会議室
9月 10日（木）：社会福祉総合センター 3階 第3会議室
いずれも 10時00分～15時30分
【対象】 有償ボランティアに関心のある方
【費用】 入会金 1,200円

【お申込み・お問い合わせ】 ほっ・とプラザ

さっぽろ子育てサポートセンター提供会員募集

育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員になり、育児を手助けする「有償のボランティア事業」を行っています。子どもの見守りや保育園の送迎など、子育て中の方が、ちょっとした手助けが欲しい時のサポートです。登録後、11時間の講習があるので、安心して活動に入ることができます。

◇会員登録説明会
【日 時】 7月28日（火）10時00分～11時30分
【場 所】 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室
【対 象】 札幌市在住、20歳以上の方
【お申込み開始日】 7月14日（火）

【お申込み・お問い合わせ】
さっぽろ子育てサポートセンター



今月の
社協のひと

「心を以て心を伝う」ことができる職場

働き始めたきっかけ

「ボランティアに関連する仕事」という求人を見たとき、高校生の頃の思いが甦り、応募したのがきっかけです。

就職氷河期に社会に出たこともあって、これまで様々な小売業界で働いてきました。やりがいはありましたがあくまで公共性の高い仕事に就きたいと感じていた時に社協にめぐり逢いました。

仕事の内容や魅力を教えてください

今年の4月に経営財務課に異動になり、施設福祉部の担当になったばかりです。所管しているのは老人福祉センター、デイサービス、長生園、保養センター駒岡で、指定管理、介護保険事業、ホテル業など、業態は様々です。同じ社協でも事業ごとに財源が違っていますので、実は「お金に色がある」というころに魅力を感じています。

3月まではボランティア活動センターで、介護サポートポイント事業を担当していました。実務では、業務内容を整理することを心がけ、上司や先輩とは本音で話し合い、多くの支援を得ました。ボランティアさんとのやり取りでは、前職の知識と経験も活かすことができました。

ボランティアも人材もお金も循環が大切で、社協の活動を支える大切な資源だと思っています。

これから就職を考えている方へのメッセージ

社協は社会で必要とされている公共性の高い事業体で、年齢に関係なくやりがいを見つけられる職場です。経験豊富な上司や先輩からしっかりとサポートも得られますので、仕事を通じた自己実現も可能だと思います。ぜひ、一緒に働きましょう。

Profile

プロフィール

ひろせ そうた
広瀬 壮太

総務部 経営財務課

入社日：
平成30年5月
休みの日は：
妻と映画館デート
座右の銘：
以心伝心



これからの目標

まず、経営財務課の仕事を把握します。これは構想ですが、いずれは経営財務課だからできる人材交流を考えています。例えば、サービス業や小売業で得た知識や実体験を活かして、「社協全体が活性化されるような仕組みづくり」です。人、もの、お金を循環させて、価値を高め、次へとつなげていくような…そのため、もっと勉強していきます。

「以心伝心」という言葉があります。「心を以て心を伝える」という意味ですが、社協は、真心で接すれば必ず思いが届く職場だと感じています。



札幌市社協応援企業のみなさん

～賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています～

豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所

豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所
豊田市役所

トーアレガートパレス

サービス付き高齢者向け住宅

- 平成26年3月オープン、29年10月増築(12階建・全116戸)
- 24時間職員常駐の安心・安全・快適な住まい
- 地下鉄南北線「北34条駅」5番出口から徒歩1分(交通至便)
- 月額利用料金 介護居室(1R:Aタイプ)188,500円
(食費込み) 一般居室(1Rタイプ)138,500円～
△ (1LDKタイプ)237,000円～

入居相談・昼食付見学会
随時開催中

*昼食ご希望の場合は事前にお申し込み願います。

場 所 トーアレガートパレス
(北区北31条西4丁目3番18号)
※南北線「北34条駅」5番出口後方1分
申込先 ☎ 0120-163-063



資料請求・お問い合わせ先：(株)トーアいこいの社 入居相談室(札幌市北区北31条西4丁目3番18号) ☎ 0120-163-063



一般財団法人 札幌同交会病院

「思いやりのある温かい心で医療を提供する」
という理念で、地域の要請に応えます。



【診療科目】

内科・消化器内科、循環器内科
リウマチ科、放射線科、リハビリテーション科

【健診・ドック等】

人間ドック、健康診断、特定健診
胃がん・大腸がん健診
緊急肝炎ウイルス検査、各種ワクチン

〒060-0062 札幌市中央区南2条西19丁目291番地

アクセスマップ



※ 駐車場あります

電話：011-611-9131 FAX：011-611-4537

http://www.san-c.co.jp

選ばれるかかりつけ薬局を目指して。

患者さまからの信頼—。地域密着で安心と安全を提供します。

店舗案内

あしたば薬局北25条店
あしたば薬局もえぎ店
あしたば薬局北大前店
あしたば薬局東札幌店
あしたば薬局南2条店
あしたば薬局南7条店
あしたば薬局創成店
あしたば薬局北平岸店
あしたば薬局川沿店
あしたば薬局明日風店
そらいろ薬局
あしたば薬局石狩店
あしたば薬局浜益店
あしたば薬局千歳店
あしたば薬局登別店
あかね薬局
あしたば薬局日赤前店
和幸調剤薬局
なのは花薬局
あしたば薬局川口店
あしたば薬局浜益店

あしたば薬局グループ

株式会社 サンクール

〒001-0025 札幌市北区北25条西8丁目2-24 サンクールビル
TEL 011-211-4193 FAX 011-211-4190



宮田屋珈琲 大通店

〒060-0042

札幌市中央区大通西3丁目11番地 北洋ビルB2F
平日・土曜日10:00～20:00 日・祝10:00～18:00
http://miyataya.co.jp
E-mail:o-dori@miyataya.co.jp

昭和レトロな喫茶店

自家焙煎の珈琲・自家製サンドウィッチやパンケーキ
珈琲を通じて癒しの空間を創造しお客様をおもてなし致します

wi-fi完備/喫煙室有

TEL 011-233-3818

介護用品・レンタル・病院用機械器具

株式会社 伊藤医科器械店

札幌市中央区北6条西23丁目1-24

TEL(011)-643-0620 FAX(011)631-5545

小さな会社ですが、きめ細やかな心配りで
皆様をサポートさせて頂きます。

頭部保護帽 アボネット



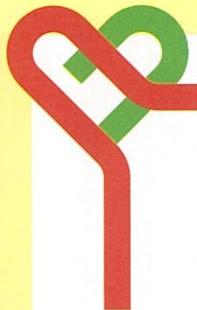
abonet® オンラインショップで販売中!
<http://www.abonet.jp/>

株式会社 特殊衣料 TEL:011-663-0761

〒063-0834 札幌市西区発寒14条14丁目2-40

★カタログ請求など、お気軽にお問い合わせ下さい。





ご寄付ありがとうございました

2020年

- 4月 3日 カルビー株式会社 様(4月17日、5月18日)
- 4月15日 フラワーショップ花れん 様
- 4月17日 北海道東急会 様
青地 美栄子 様
- 4月30日 有楽製菓株式会社 代表取締役 河合辰信 様
公益社団法人シルバー人材センター 様
- 5月 8日 松本 智恵子 様(5月26日)
- 5月11日 東区ボランティア友の会 様
- 5月15日 チューリッヒ保険会社 様

- 5月 20日 独身者の旅の会「旅友ゆうゆう」マスク届け隊の皆様
- 5月 25日 株式会社ヤマコウ工業 代表取締役 林 孝俊 様
- 5月 27日 佐藤水産株式会社 様
- 6月 2日 NPO法人さっぽろ福祉支援ネットあいなび理事長 下川原 清美 様
株式会社テレビ北海道 様



北海道東急会 様



シルバー人材センター 様



佐藤水産株式会社 様

内部広報 「今日のイイネ」より

●「今日のイイネ」とは…

職員が「これは良い!」と感じた、6つのアクションを実践する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。

職員からデザインの公募を経て、ついに完成した2020年の札幌市限定赤い羽根ピンバッジ。ご希望の方は、札幌市共同募金委員会事務局(市社協地域福祉課内／電話614-3532)までご連絡ください☆

新型コロナウィルス感染拡大防止の取組みをしているなか、2か所からご寄付をいただきました。福祉用具事業所のマルベリー様からは次亜塩素酸水、当事業所が入っているビルのテナントの第一生命様からは無地のタオル100枚をいただきました。会社や地域の助け合い、思いやりに心が温かくなります。

デイサービスでは、普段デイルームで行う集団体操をセンターのロビーで実施しています。ロビーであればソーシャルディスタンスを保ち、3密を避けながら体操することができています。感染者は少なくなっていますが、これからも利用者様のことを考慮しながら、予防対策を続けていきたいと思います。

新型コロナウィルスと聞いながらの生活ですが、訪問介護は今日も利用者さん宅を訪問し、支援を継続しています。早く終息してほしい思いは皆同じ。アマビエさまに「コロナ退散!」を願いながら、飛沫感染を予防するために、センターにあるクリアポケットとコピー用紙で「使い捨てフェイスシールド」を作成してみました。

＜投稿者＞
札幌市
共同募金委員会



共感する

＜投稿者＞
西事業所



つなげる

＜投稿者＞
南老人福祉
センター



支援する

＜投稿者＞
手稻事業所



組織を
強くする

お問い合わせ先一覧

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会 ☎060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター 3階
<代表> 電話 614-3345 FAX. 614-1109

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になります。
<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

総務部
総務課・広報戦略室・展示ホール 614-3345
職員課 623-0010
経営財務課 614-3343
情報センター資料室 614-2001
社会福祉総合センター 614-2948

地域福祉部
地域福祉係 614-3344
生活福祉係 614-0169
札幌市共同募金委員会 614-3532
ボランティア活動センター 623-4000
ほつ・とプラザ 623-4010
さっぽろ子育てサポートセンター 623-2415
高齢者・障がい者生活あんしん支援センター
(権利擁護係・相談係) 632-7355

介護事業部
介護事業課 623-0001
施設福祉部
施設福祉係 614-1002
養護老人ホーム長生園 614-1171
札幌市保養センター駒岡 583-8553

地域包括部
地域包括課 623-4021
調査課 623-4022

中央区社会福祉協議会 281-6113
北区社会福祉協議会 757-2482
東区社会福祉協議会 741-6440
白石区社会福祉協議会 861-3700
厚別区社会福祉協議会 895-2483
豊平区社会福祉協議会 815-2940
清田区社会福祉協議会 889-2491
南区社会福祉協議会 582-2415
西区社会福祉協議会 641-6996
手稲区社会福祉協議会 681-2644



ホームページでもご覧になります。
<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>